

中川村議会だより第125号アンケート結果

1. 今号の内容や編集について（表紙・見出し・写真・紙面構成など）

- 表紙のブッポウソウがきれいです。改めて、ブッポウソウを大切にしなければならないと思いました。小学生の写真もあり、ひきつけられる表紙です。
- コロナ禍の村民の声、地区運営も今にあったいい記事です。身近な人々がコロナに対してどんなことを思って過ごしているのかわかりました。日々成長子ども達への影響が心配ですが、その中でも中川村は工夫して行事を減らさないようにしていることが伝わりました。高齢者も人に会うことが減り閉塞感がずっとありました。知人でもコロナ鬱になった人もいました。コロナが収束した時には「私はこうして乗り切った」みたいなアンケートも載せて下さい。元気が出るかもしれません。
- P12 三六災害も毎年ずっとずっと話題にし、語り繋げていくことが大切でしょうね。この頃の気象は忘れたころに・・・ではなく、毎年危機一髪の事象が起こっています。議会だよりにも広報にもしつこく取り上げてほしいです。知らない人が増えていかないように。
- 《表紙》色々と工夫を凝らして読者の人に手に取ってもらおうと努力されていることに敬意を表します。綺麗なブッポウソウの写真からはじまりましたが、今後は楽しみです。小学生の巣箱作りの写真も良く撮れています。欲を言えばどちらかで巣箱を掛けている写真があればもっと良いと思います。
- 《紙面構成》コロナ禍における村内各層の声を取上げたことは、時を得た良い企画だと思います。
- 《議員報酬制度》厳しい財政状況の中で、議員定数を削減することなく、世代の交代を進め、議会の活性化を図るのに子育て世代に報酬を厚くする案は良いことだと思います。また、女性議員の参画を進めることも重要だと思いますが、今のところ妙案は見当たりません。
- 《陣馬形山キャンプ場有料化の影響》
有料化に伴う動向の調査をし、今後に活かしていくことが重要です。個人的には有料化は金額は別にしても進めるべきと考えます。他の市町村に誇れる素晴らしいロケーションを維持するために利用者の皆さんに協力をしてもらうことは大事なことだと思います。
- コロナ禍における住民の声のページで、ある考えに偏らずいろんな人がいることが可視化されていいと思う。ただ、ワクチンを打てば良いと思っている住民が多く、選択の自由があることは村からも発信して欲しい。コロナ騒動初期のような差別になりかねないと思う。
- ブッポウソウの写真は、綺麗で微笑ましくて良かった。
- 表紙の仏法僧の写真は良いと思いました。仏法僧の観察方法等も載せて欲しいと

思いましたが、紙面の問題や議会だよりにそこまで載せる必要があるのか、広報等との棲み分けを考えてしまいました。

- 特集のコロナ禍について、色々な意見等を知られたのは良いと思いましたが、議会だよりに掲載したのなら、議会でどう活かすのか継続で掲載していただきたい。
- 全体的に見やすかった。“総代の声”が良かった。
- コロナ禍における地区総代の声と住民の声があり、皆が思っている事を読む事で共感する事ができて良いと思いました。その中にある写真も良く、目を引く内容の行事を入れてあり良いと思います。
- 今回のブッポウソウの表紙はなかなか目にできない鳥の美しい姿に魅了される写真でインパクトがありました。又それに合わせた小学生の姿も同時にあり、心が和む表紙だと思います。
- 議会だより全体が深い緑色で統一されているのでとても見やすく、文字が多くてもそれをあまり感じさせない印象です。他市町村の議会だよりと比較しても良く考えられていると思います。
- コロナ禍でのアンケートというテーマの掲載方法が工夫されてよかったと思います。大きな写真を中心に文字を横書きにしたので見やすく、他のページと対照的な扱いでした。
- 表紙について。ブッポウソウの写真と一緒に、生態や子供たちの取り組みが紹介されているのがとても良かったです。
- ブッポウソウの巣箱は何度か見掛けることが有ったのですが、ブッポウソウとはどんな鳥なのか気になっておりました。とても鮮やかで美しい鳥だったのですね。

2. 議会だよりに載せて欲しい情報は

- 交流センター初めて入ってみました。内部はおしゃれでいい感じですが、入口はどうしても農協です。入ってみたくなるような入口を若い感覚で作って下さい。いっぱい宣伝してください。
- 請願・陳情とはどんなものなのか、また詳細について説明があると嬉しいです。
- 長引くコロナ禍に、指針的にまいてきている人が増えているように思います。デルタ株により、今までより緊張感が増してきています。各地区、村でのコミュニケーションの工夫事例やアドバイスなど！※「議会だより」でなくて、その他でも良いです。
コロナ禍で見えてきた地区運営の問題点を共有して、村から、各地区から意見を聞きたい。
- 今号のように議会の報告だけでなく、その時々テーマを取り上げて村民の意見を聞いたり、村の様子を載せていただけると村全体のことが伝わってきてありがたく思いました。
- 新型コロナウイルスのワクチン接種についての情報が知りたいです。

3. 議会・村に対する要望、意見等

- P15 ワクチンをスムーズに打つことが出来ました。会場でも皆様も親切で丁寧でとても気持ちよかったです。村の職員が総出でした。ここまでの保健所や保険センター、役場、医療関係者等の方々はさぞ大変なことだったと思います。でもこの大変さが一般には見えていません。苦労の様子をもっと村民に伝えてもいいのではないのでしょうか。
- P14 チャオの利用、望岳荘、陣馬形3本柱いいですね。陣馬形山が大好きで、ことあるごとに一人でも客人を連れて、歩いて、車でもよく行っていました。でも、なぜか手から離れて遠くに行ってしまうと淋しいような気がします。交流や地元特権サービスがあるといいですね。望岳荘の入口の空き地の草を何とかしてください。観光客にとっては村のイメージがマイナスです。
- ある程度の規模の企業誘致について
大きな企業の誘致は、雇用面で即効性はあると思います。ただ、新たに箱を作るのではなく今ある空き家の有効利用を希望します。箱もの行政ではなく、今ある箱をどのように蘇らせ次の世代へ繋げていくか物欲のない若者が増えている昨今、惹かれる人もおおいのではと思います。又、小さくても様々な企業が村内にあることが大切だと考えます。村へお嫁にきて4年目になりますが、芸術面で様々な方が村内にいるとことに驚き「なんと文化度の高い村なんだ！」と思いました。芸術面において相談事は村内の方々で解決してしまうのです！車社会に慣れていない都会の人にとって、とても魅力的です。ただ、生活面に直接関係のある設備屋さんやスーパー等選択肢が少なく、村外の企業に頼んだり、村外へ買い物に出かけたりとしています。もっと気軽に法人化できるようなしくみや役場からの助けがあると、移住者にとっての一つの魅力としてうつるのではないかと思います。
- 村内の何カ所かに雨量計が設置されていますが、大雨の時、現在雨量が何ミリになりましたとの発表があれば、避難所開設の参考になりますが。
- 消防団の皆さんへ早めのワクチン接種を。
- まだコロナ禍が続くと思われませんが、コロナ禍の中、アフターコロナにおいて、住民インタビューや地区総代さんの声を活かして、議会や村として、対策や指針を出して欲しいです。(村民の一部の声ですが。)
- 雨続きの中、三六災害の記事を目にしました。私の経験に無い事です。私自身も災害にあまく、強く意識していません。ですが、いざという時自分の命は自分で守れる様な「脱出ゲーム」的なイベントが出来れば、若い人たちにも興味深く勉強してもらえるのかなと思います。商工会とうまくイベントが出来るときまで難しいと思いますが、検討してみてください。
- これからも予算が有効に活用されたものか、結果はどうだったのか確認したり、チェックする機会や機能を大切にしていってほしいと思います。予算などハード面はわかり易く見えやすいのですが、ソフト面への取り組みもぜひ注目してほしいと思います。

- 今回の議会だよりでは、複数の議員さんが魅力ある教育カリキュラムについて話題にされていました。村長も「魅力ある教育がこれからの村づくりの特徴的な柱となる」と発言なさっていました。我が家の子供たちの小学生時代、「みなかたの時間」に先生方が通年で「すべり山」に連れて行ってくださいました。「すべり山」でクラス全員が泥だらけになって走り回り、転げまわる姿を、度々参観させていただきました。先生方にとっては、ケガの心配などとても勇気の要る授業だったかと思います。また、山は近隣の方の私有地だったとのこと。多くの方々の熱意で実現していた貴重な授業でした（今でも行われているのでしょうか？）。私たち家族は県外からの移住者ですが、この授業はありがたく、中川村に住めて本当に良かったと感じたものでした。都市部で育った私が村での子育てで学校に求める特色は、数学やIT教育の充実ではなく、自然の中でしか得られない体験をさせていただくことです。ほとんどの移住者が共通の思いを持っているのではないのでしょうか。数学やIT教育の先進校は都市部にはたくさんありますが、すべり山のような体験をさせてくれる学校はどこにもありません。本年度から学校の在り方検討会が始まるとのこと。中川村にしかない強みを生かしたカリキュラムを考えていただきたいと願います。
- 災害時の避難について。避難を呼びかけても実際に避難する人は僅かであるとの話題が掲載されています。改めてハザードマップを見ると、指定緊急避難所の立地がイエローゾーンや浸水想定地域である地区が複数確認できます。先日の大雨でも高齢者等避難情報が発出されましたが、イエローゾーンにある避難先に多くの住人が集まることには危険を感じます。また、危険地帯にある避難所を開設する役割を担う人の安全面も心配です。特に大雨増水時の避難場所については改めて村全体で考え、危険地帯にある各地区集会所などは別の避難所を設けるなどの検討が必要であると考えます。
- 先日一般接種の予約が始まりました。インターネットと電話での予約でしたが、いずれも回線が込み合い予約するのがとても大変でした。もし次回このような予約を行うことがある時には予約方法を改善してほしいです。
- ①あらかじめ接種日時を記入したクーポン券を各個人に発送する。
 - ②各自がクーポン券に記載された接種日時を確認し、その日時に接種を受けるか、日時を変更するか、キャンセルするか電話またはインターネットで返信をする。
 - ③本人から返信の連絡がない場合には直接電話で確認する。
- この予約方法にもメリット、デメリットがあるとは思いますが、予約する側としてはなかなか予約ができなくて困るという事はなくなると思います。
- 検討をお願いします。
- コロナ禍による経済対策に力を入れて欲しいです。

4. その他

- P24 陣馬形山頂上から絶景を見ている写真です。何年か前の公民館主催の美里から登り桑原へ下りた時の写真です。私も並んでいますが、背中がみんなの気持ちを語っていてとてもいい写真ですよね。いろんところで使ってください。
- 鈴木さん女性ひとり議員で頑張っておられました。ご冥福を祈っております。
- 坂戸橋が通れなくなるのか、今後少し心配していますが大丈夫ですよね。